

当日版!



# いけませかわらばん 第1号

2017年7月29日 いけませ夏フェス in のほりべつ現地実行委員会発行

## 今日も暑いぞ! 晴天と サポーターの熱気で



前の日は雨がバラバラ降っていた登別市内ですが、朝方深い日ガスがかかっていたのですが、8時過ぎにはお日様が出てきました。

準備をしてくれた登別市役所の職員やにわとりクラブのスタッフやサポーターも汗だくでした。

いよいよ夏フェスの当日となった朝は予報通りしっかり晴れ。気温もどんどん上がっていきます。

きむらみえさん(北見・何回も)「暑くなりそうですね。支援サポーターでがんばります。熱中症に気をつけなくては」と話してくれました。

午前9時過ぎには地元ボランティアも続々と集まり初め会場となった幌別西小学校の体育館前は、だんだんと熱気を帯びてきました。



## 全道から続々 参加者が集合

9時45分になると体育館にボランティアの方たちが集まり、全体とパート毎の説明会が行われました。

10時過ぎからは全道(全国)から参加者が少しずつ集まり始めました。

登別青嶺高校のボランティアさん7名は「それぞれに役割を分担して、イベントの支援をします。もちろん明日も来ます」、白老町から来た姉妹は「サポーターです。こういう事に係わることは初めてです。一生懸命頑張ります」、登別明日中高の28名の皆さんは「いけませはみんな初めてです。中1から高3までの生徒が参加しています。みんなバラバラの仕事ですが、がんばってやります」などと話してくれました。

お日様がどんどん高くなるにつれ、医療スタッフからは「熱中症に注意!水分補給を忘れずに!」と注意警報が出されました。



# “原点回帰再び”そして“近くによれ”！ 高橋実行委員長のあいさつ

ボランティアさんの昼食も終わり体育館では、結成6年目という兄妹の息があったZINKAの太鼓「はばたけ」の前触れ演奏に引き寄せられるように参加者が集まり始めました。いけませの歌「進け」をみんなで大合唱し、大会宣言が読み上げられセレモニーが始まりました。

現地実行委員会の仲川弘誓委員長は「ようこそ湯の国のぼりべつへ」と始め登別市を紹介し、「雨男の私は本当に心配してました。遠いところから多くの人達の参加を得て、とてもうれしく思います」「みんなでいけませを盛り上げましょ



う」と歓迎のあいさつをしました。

小笠原春一登別市長は「登別は北海道で最初の「あいサポート運動」を実施し、障がいがある地域社会を創る取り組みを進めています」、「参加の皆さんが交流を深め、思い出として心に残るよう祈念します」と歓迎のあいさつをしました。

高橋実行委員長は「みんなお互い様なのだから、助け合おうじゃないか」、「負けない、それは自分からも人からもだ。ここだという時は近くに寄れだ」とゲキをとばし、「今日は暑いぞ、がんばっていこう」とあいさつしました。

この後、勇壮な熊舞いが披露され会場からは「ヤッベエー、危ないぞ」「俺は大丈夫だー」などと熊舞いの迫力に負けない喚声が飛んでいました。

さあ、ポイントラリーが始まるぞ



当日版!



# いけませかわらばん 第2号

2017年7月29日 いけませ夏フェス in のほりべつ 現地実行委員会発行

## いっせいにポイントラリー開始!



オープニングセレモニーが終わり、みんなはいっせいに体育館の中や外へ飛び出ていきました。ポイントラリーの始まりです。

体育館の中ではスポーツ吹き矢、輪投げ、ベンチホッケー、ハンモック、玉すだれ、ポッチャ、バルーンアート、野鳥クイズなどが行われ、グラウンドでは手形アート、シャボン玉、おもちゃ金魚すくい、射的、フライングディスクなどに参加者が一所懸命挑戦していました。

また、別会場ではマッサージコーナーが設けられたり、お母さん達のお楽しみエステコーナーではたくさんのお母さん達が「美人」になるためお手入れをしてもらっていました。

また、口腔ケアでは歯科医の先生がお母さん達に「食事をする時はしっかり時間を掛けてね。美味しく食べましょう」などとアドバイスしていました。

はんのえみさん(登別・初めて)は「ヨシキリの会で参加しました。皆さん穏やかに楽しんでますね」、なかむらもとよさん(室蘭・初めて)は「頼まれてきたんだけど、とにかく楽しい。来て良かった」、やまだのりこさん(登別)は「以前千歳で参加しました。楽しいですね」、はばわたるさん(苫小牧・初めて)は「まあまあ楽しいよ」と一言。みやけめいさん(むかわ町・初めて)は「とにかく圧倒されています。すごくいっぱい人が来てますね」、かがわなるさん(登別・初めて)は「先生から参加してねと言われました。参加してみても雰囲気も良く、自分も楽しむことができます」、おくもとまさおさん(札幌・4回目)は「輪投げや切り絵をしました。これから残りのポイントラリーに挑戦します」、新十津川町から来たむとうそらさんは「パンダと犬が大好きです。今日は泊まります。川遊びが楽しみだな」と語ってくれました。

いずみたつきさん(とまこまい・2回目)は「足だけつかりました。水はこわくないです」と川遊びの感想を語ってくれました。





## ばんごはんはまかせなさい・おいしいぞー

今年の晩ご飯は登別のサポーターの方々が準備してくれた、いけまぜのぼりべつ特製カレーです。これに登別特製のウィンナーが付いた上に、デザートがこれまたいけまぜスペシャルのバナナときたもんだ。本当に豪華な晩ご飯となりました。

これらの晩ご飯は登別消費者協会の皆さんなどが中心となって作ってくれました。まるひろこさんは「朝から準備しています。美味しいと思います。特製カレーにウィンナー、絶対ほっぺが落ちます。明日の朝食もお楽しみに」と話してくれました。





# いけませかわらばん 第3号

2017年7月29日 いけませ夏フェス in のほりべつ現地実行委員会発行



今年もいけませ夏フェスの夕食はカレーライスです。地元のおばさんたちが心をこめて暑い中、汗だくになりながら準備してくれたカレーです。

今年の特徴はいけませのほりべつ向けに用意されたオリジナルカレーで美味しいスパイスをたっぷりきかせた特製です。盛りつけをしてくれたサポーターの人達は大忙し。早々と食べ終わった人の中には2回もおかわりする人もいるなど今年のカレーも大人気でした。

みちぞえれんすけさん(旭川・3回目)は「小麦アレルギー対応のカレーなので、胃ろうからの人生初のカレーです。ポイントラリーは片栗ねんどが気持ちよかったです」、たいらくしょうさん(登別・初めて)は「カレー美味しいです。金魚すくい沢山つれました。山盛りもらいました。後は花火を見て帰ります」滝川からという男性は「10回目です。支援係で頑張っています。担当している子どもさんが、次から次へと引張るので楽しめました」、しもだしすくさん(北広島市・6回目)は「ハンモックと初めてのマッサージがとても気持ちよかったです。リラックスできました。カレーは全部食べてしまいました」、すすきひなこさん(登別・初めて)は「熊に頭をかじられたのがうれしかったです。カレーは美味しかったです。花火を見たらお家に帰って明日また来ます」、さくらあみさん(札幌・3回目)は「今年のカレーは美味しいです。カレー辛いですね。」、ささはらおびとさん(札幌・2回目)は「カレーはちょっぴり苦手なの」、なかむらあいたさん(登別・初めて)は「スタンプラリー楽しかったなあー。カレーも美味しいよ」、いまいじゅんしさん(岩見沢・3回目)は「カレーは辛い!でも魚釣り楽しかった」などと話してくれました。

準備をしてくれたサポーターさんありがとう!!



## ご飯を食べたら花火だぞ

# 今日の日...楽しい思い出



当日版!



# いけまぜかわらばん 第4号

2017年7月30日 いけまぜ夏フェス in のぼりべつ現地実行委員会発行



夕食が終わる頃にはそれまでめっちゃ暑かった風が少し冷たさを増していきました。空は夕焼けがとってもきれいでした。

グラウンドに集まった参加者とかけ声を掛けながら、いけまぜ小僧に点火をして、大きな声でカウントダウンをして花火大会が始まりました。大輪の花火がズドンと打ちあがり始めました。



次々と打ち上がる大輪の花火が咲くたびにグラウンドに集まった人や校庭にいた人たちから「きれいー！もうー最高！」「ウワオー」などの大きな歓声や拍手がわき上がっていました。登別の夜空には花火の煙で少しかすみながらも、はっきり・くっきりと大きな花火が咲きました。会場みんなの大きな天まで届くような歓声が最後までグラウンドに響き渡っていました。

## さあー寝る準備はできたかな

花火が終わると今日のイベントは全て終了。残念ながらお泊まりができずに、多くのお友達が1日だけの参加となりました。花火大会から戻ってきた参加者は、宿泊場所の幌別東小などに移動し、布団の準備をしたり、顔を洗ったり、歯を磨いたりなどして、今日一日の楽しい思い出を胸にしまい込んで、消灯の時間を待ちました。参加者の中には興奮してなかなか寝付けられない子もいたり、早々と眠りについてしまった子もいました。さて今夜はどんな夢を見るのかな

さあ、明日の朝、みんなでラジオ体操をするぞ！！



日中の暑さの割に涼しい夜となり、ぐっすり寝こんでしまいました。幌別東小では朝6時に高橋先生が黄色いメガホンを持って教室のドアを開け「おーい起きろ、早起きは三文の得だ！勉強しないのは人生の損だ！」などと大きな声を掛けていました。

いずみもえさん（京極町・12回目）は「運動会がんばります。昨日はとってもよく眠れました」、いとうさくや・ともひろさん（白老町・初めて）は「昨日は余りよく眠れませんでした。昨日は花火が一番おもしろかったです。運動会楽しみです」、いしかわまことさん（小樽・10回目）は「ラジオ体操と朝ご飯をがんばります。運動会は失敗ばかりなので今日はがんばります」、とみづかせいやさん（苫小牧・10回目）は「宿泊先の清掃係なので一生懸命がんばります」などと今日の抱負を話してくれました。

## 朝ご飯は超豪華メニューだ



## 朝はラジオ体操から



朝ご飯は、ホットドックです。パンはそんなところのパンではありません。パン工場のピュアチュレのパンと特大ソーセージを使っています。これにポテトスープと酪農館の美味しい牛乳、コーヒー付きです。まあ、何という超豪華版の朝ご飯となりました。いや～！ほっぺがおっこちそー！

朝ご飯を用意してくれた地元サポーターの登別消費者協会の皆さんは「なんにでも市内なら飛んでいきます。食や環境のことも勉強してます」、「今日は私たちの他、5団体と高校生でお世話させていただきます」話してくれました。リーダーのかきうちさんは「カレーは1100食用意し、全部食べてもらいました。今朝は650食を用意しました。お食事楽しめました？」と話してくれました。

なかむらこうきさん（石狩・初めて）は「とっても美味しいです。運動会がんばります」、とくながしるべさん（札幌・たくさん）は「朝ご飯とっても美味しい」、こまつゆうすけさん（小樽・4回目）は「今日は食べるのががんばります」、たかはしせいやさん（おたる・10回目）は「おいしー」と話してくれました。会場ではあちらこちらから「全部食べちゃった」、「もう一個食べたい」などの声が聞こえました。



当日版!



# いけませかわらばん 第5号

2017年7月30日 いけませ夏フェス in のほりべつ現地実行委員会発行

## グラウンドで運動会の始まりだ

運動会はグラウンドで開催されました。運動会開催をお知らせする「運動会に参加しよう！」アナウンスにつられて参加者が続々とグラウンドに集まってきました。

運動会は笛の合図で何人かが集まり、自己紹介をすることから始まりました。4つの色のグループに分かれ競技に移りました。

最初にバケツリレーが行われ、みんな他のチームには負けたくないがんばっていました。水分補給の小休憩を挟み、電車でGoなどみんなで協力しながら、各種目にチャレンジしていました。運動会では勝負が終わるたびに大きな歓声があがっていました。



## 全ての皆さんに感謝いたします 仲川現地実行委員長

今回の夏フェス現地実行委員会の実行委員長を務めていただいた仲川弘誓さんは、夏フェスの2017 in のほりべつフィナーレに当たり「雨が降らず、これで私も雨男を返上です。2日間無事にいけませを行うことが出来ありがとうございます。サポーターの皆さん、参加者の皆さんそしていけませに係わってくださったたくさんの方々、本当にありがとうございました。もし、来年の厚真もこの登別の様に晴れて欲しいなら私を呼んで下さい。皆さん一緒に厚真に行きましょう」とお礼と来年の呼びかけを述べていただきました。

# いよいよ今年のフィナーレ

フィナーレでは実行委員会の前川恭子さんから「元気に、そして無事に2日間ご苦労様でした。それぞれの役割を果たしていただき、協力してくれた登別の皆さん、サポーター参加者のそれぞれに拍手送ります。参加者とボランティアの代表に川村先生から「がんばりましたね、お疲れ様でした、また来年お会いしましょう」と終了証書が渡されました。

## 次期開催地は厚真です

来年のいけまぜ夏フェスは厚真町が会場となります。登別市の代表から厚真町のびかけ人にいけまぜの旗が手渡されました。

金谷瑠美さんは「厚真は厚い真心のまち。誰もが笑顔になれるいけまぜを1年間かけて準備します。元気に再会しましょう」とあいさつがありました。

さあ、参加者の皆さん来年も厚真に集まりましょう！ハスカップも美味しいお米も待ってますよ！

## 来年もまたお会いしましょう

参加者一人一人がいろいろな思い出を作って今年のいけまぜが終わりました。いけまぜで一年ぶりにお友達に再会し、楽しいひとときを過ごした参加者も多かったと思います。友だちどおしです。お互いに来年も会おうねと誓い合いました。やくちたかゆきさん（夕張市）は「私は76歳だけど、楽しいよ、来年、厚真で会おうね」と話してくれました。



登別の皆さん  
本当にお世話  
になりました。  
感謝感謝  
です！

# 来年、厚真町で再会しましょう・・・！

